

TSUPER DRY

スーパードライ

SDU-1206U2

取扱説明書 保証書付

このたびは **スーパードライ** をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
ご使用の前に取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にお使いください。
裏表紙の保証書に必要事項をご記入の上、大切に保管してください。



目次

● 特長	2
● 付属品	2
● 各部の名称	2
● ご使用前の準備	3・4
・製品の設置方法	
・棚受けの設置方法	
・棚押さえ金具の取り外し方法	
・中央支柱の脱着方法	
● 電子ドライユニットのしくみ	4
● ご使用方法	4・5
・デジタルパネルについて	
● ご使用に関する注意点	6
● 移動・運搬時のご注意	6
● お手入れ方法	6
● 故障かな？と思ったら	7
● 導入事例	7
● 安全上のご注意	8
● 仕様	9
● 保証書	裏表紙

特長

超低湿機能（庫内湿度 0%RH 連続安定保持）

ウルトラシリーズ
SDU-1206U2

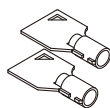
最低到達露点温度・湿度：-55℃（外気温度20℃、外気湿度50%RH）・0%RH
2台の電子ドライユニット交互運転により連続除湿が可能

- 高性能&耐久性抜群な独自開発の  日本製電子ドライユニットを搭載
- 電子ドライユニットとマイコン制御（特許登録済）により究極の省エネ効果を実現
- 低湿度連続安定保持 & 超急速除湿を実現
- ご使用場所やご用途に応じた様々な特注機の製作可能

付属品



保証書（本書の裏表紙）

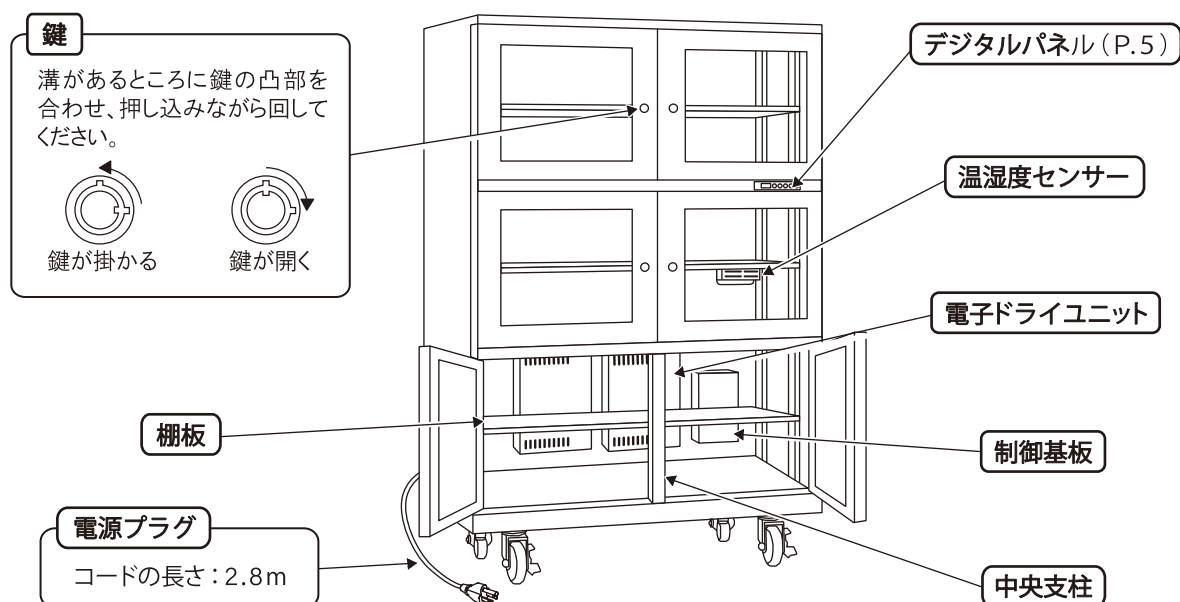


鍵×2



スペーサー（調整用板）×4

各部の名称

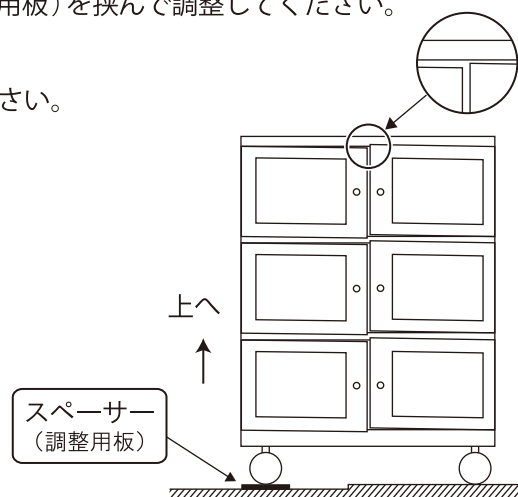


ご使用前の準備

製品の設置方法

- 水平で、製品の重量に十分耐えられる場所を選んでください。
- 水平に見える場所でも、わずかな凹凸のために扉がずれることがあります。
その場合は、キャスターの下に付属のスペーサー（調整用板）を挟んで調整してください。
- 本体上方は5cm以上の空間を設けてください。
- 本体側面と壁、背面と壁は2cm以上の空間を設けてください。
- 横倒し・あお向けには設置しないでください。
- 次のような場所には設置しないでください。

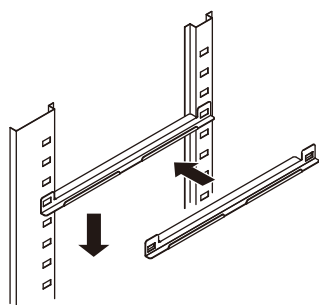
- エアコンの風が直接当たる場所
- 熱器具の近くなど温度が上がる場所
- 油煙や湯気が当たる場所
- 日の当たる場所
- 不安定な場所
- ほこりの多い場所



※キャビネットを移動させる際は必ず、庫内の保管物を取り出してから移動してください。

棚受けの設置方法

棚は棚受けを上下に移動して、お好みの位置でご使用いただけます。

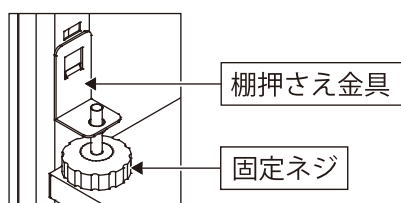


- ① 棚受けを差し込みます。
- ② 棚受けを下方向へ押して固定します。

棚押さえ金具の取り外し方法

棚押さえ金具と固定ネジは輸送中の棚板落下防止用です。

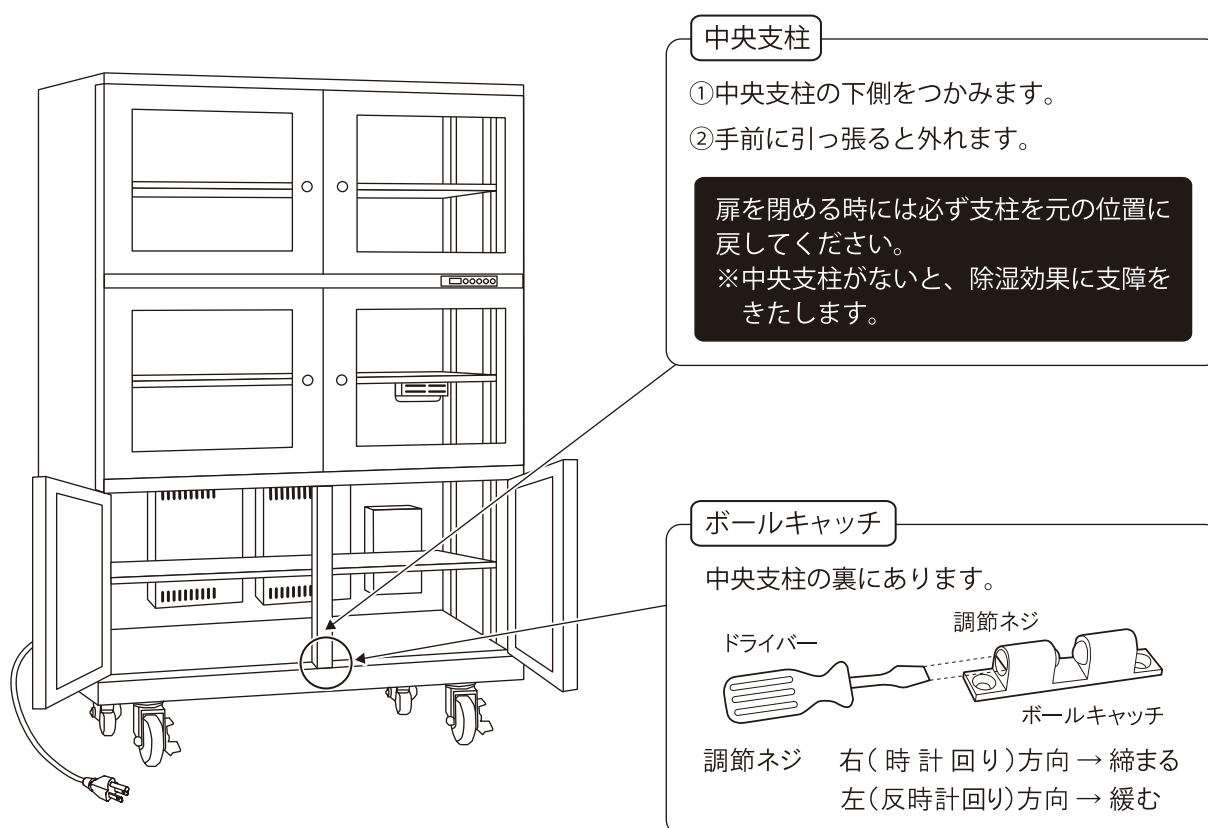
取り付けたまご使用いただいても問題はありません。



- ① 固定ネジを上から見て反時計回りに回してください。
- ② 固定ネジと棚板の間に隙間が生じましたら、
棚押さえ金具を取り外してください（棚 1 枚につき 4 ヶ所）。

中央支柱の脱着方法

長い物を収納する際に中央支柱をワンタッチで外すことができます。

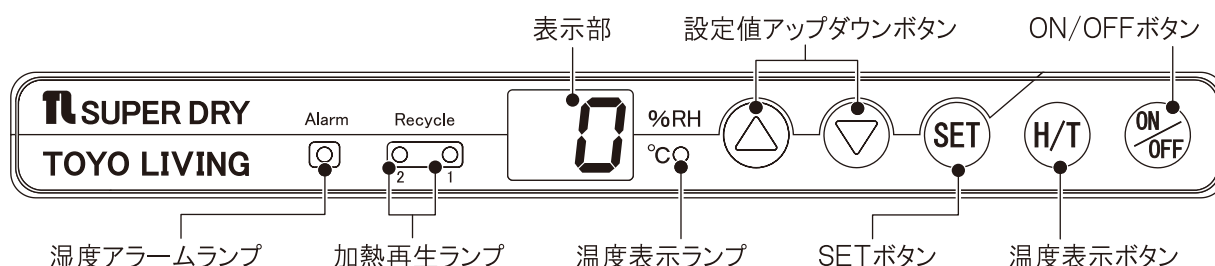


電子ドライユニットのしくみ

1. 電源をONにすると1台目の電子ドライユニットが乾燥剤の加熱再生を開始し、その1分後に2台目の電子ドライユニットが乾燥剤の加熱再生を開始します。
このとき乾燥剤に吸着した水分を庫外へ排出します。
その際、電子ドライユニットが熱を持ちますが、異常ではありません。
2. 2台の電子ドライユニットによる加熱再生終了後、ユニット内のファンにより急速除湿を行います。
3. 初回の乾燥剤加熱再生開始から3時間後に片方の電子ドライユニットが乾燥剤の加熱再生を開始し、以後2台の電子ドライユニットは3時間交互に乾燥剤の加熱再生→除湿運転を続けます。

ご使用方法

1. 電源プラグをコンセント(AC100V)に差し込みます。
2. デジタルパネルをONにして、湿度を設定します。
3. 湿度が設定湿度になるまで空の状態で作動し、湿度が下がりましたら保管物を入れてご使用ください。



フルドライブモードの設定方法 ※ 必ずフルドライブモードでご使用ください。

1. 表示部「F.d」(フルドライブ)になるまで、設定値ダウンボタン(▽)を押します。
2. もう一度SETボタンを押すと点滅が止まりフルドライブモード設定が完了し、現在の庫内湿度を表示します。
3. 現在の庫内湿度が0%RHになりましたら保管物を入れてご使用ください。

湿度アラームランプの設定方法

湿度アラームランプは、設定湿度以上の庫内湿度が設定時間を超えるとランプが点滅する機能です。

1. 設定値ダウンボタン(▽)を押しながらSETボタンを押すと数値が点滅します。
設定値アップダウンボタン(△アップ、▽ダウン)でアラームランプ開始湿度を設定します。
初期設定は「—」となっており、設定値ダウンボタン(▽)を押すと99から下がります。
2. もう一度SETボタンを押すと湿度設定が完了し、数値と右下のドットが点滅を始めます。
この点滅している数値がアラームランプ開始時間です。
設定値アップダウンボタンでアラームランプ開始時間(分単位)を設定してください。
初期設定は30分になっております。
3. もう一度SETボタンを押すと点滅が止まりアラームランプ設定が完了し、現在の庫内湿度を表示します。
(例) 湿度アラームランプ設定値を50%RH・開始時間設定値を20分とした場合、
50%RH以上が20分間続くとアラームランプが点滅します。
4. 湿度アラームを解除するには、1の手順で「—」に設定します。

デジタルパネルロックの設定と解除方法

デジタルパネルONの状態温度表示ボタンを押しながらSETボタンを3秒以上押し続けると、表示部が「L.C」と2秒間点滅表示され、デジタルパネルでの操作を一切受け付けなくなります。解除の際はSETボタンを5秒以上押し続けると「U.L」と2秒間点滅表示され、操作が可能となります。

温度表示方法

温度表示ボタンを押すと温度表示ランプが点灯し、現在の庫内温度を5秒間表示します。

加熱再生ランプ

加熱再生ランプは電子ドライユニットが加熱再生しているときに点灯します。
右側のユニットが加熱再生すると右側の加熱再生ランプ1が点灯し、
左側のユニットが加熱再生すると左側の加熱再生ランプ2が点灯します。

ご使用に関する注意点

- 保管物を庫内に入れると、一時的に庫内の湿度が上がります。
- 庫内の湿度が下がって安定するまでに1～2日かかる場合があります。
特に布類・紙類・湿気を含む物を入れると、湿度が安定するまでに1週間以上かかる場合があります。
- 電子ドライユニットの加熱再生中は熱を持ちますが、異常ではありません。
- まれに水蒸気が背面に付着することがありますが、異常ではありません。
- 電子ドライユニットの加熱再生中やその前後は、設定に対し高めの湿度を表示することがあります。
- エアコンなどの風が直接当たる場所、温度変化の激しい場所、直射日光の当たる場所は、庫内の湿度が安定しないため設置は避けてください。
- 多量に水分を含んだ物を乾燥させる能力はありませんので、濡れた物は水分をよく拭き取ってから保管してください。
- 加湿機能は搭載しておりませんので、外気の湿度より高い湿度にはなりません。
- 温度の調節機能はありません。
- 週に一度は庫内の湿度が安定していることをご確認ください。

移動・運搬時のご注意

- 電源プラグを抜いてください。
- 庫内に入っている物をすべて取り出してください。
- 棚は取り出していただくか、棚押さえ金具で固定してください。
- 扉が開かないようにテープで固定し、本体を持って移動・運搬してください。
- 横倒しの状態で運搬しないでください。

お手入れ方法

- 柔らかい布で乾拭きしてください。
特に汚れが気になる場合は、水で少し湿らせた布で汚れを軽く拭き取り、そのあと乾いた布で水気を拭き取ってください。
【注意点】 市販の洗剤やOAクリーナー・ベンジン・シンナー・アルコール・コンパウンド・ウエットティッシュなどは塗装面を傷めたり、傷が付く可能性がありますので使用しないでください。
また、化学ぞうきんを使用するときは強くこすらず、その注意書きに従ってご使用ください。
- 月に一度は下記をご確認ください。
10年以上ご使用いただいている場合は、安全のため確認頻度を増やしてください。
 - 電子ドライユニット本体に変色がないこと。
 - 背面の放熱口にホコリが溜まっていないこと。
 - 電源コードに亀裂や擦り傷がないこと。
 - コンセントにホコリが溜まっていないこと。

故障かな？と思ったら（修理をご依頼される前にご確認ください）

——— まず、電源プラグが正しくコンセントに差し込まれていることをご確認ください。 ———

設定湿度にならない

- ・加湿機能はありませんので、デジタルパネルの湿度設定が外気湿度より高く設定されている場合は外気湿度以上にはなりません。

デジタルパネルに表示が出ない

- ・ON/OFFスイッチがONになっていますか？
- ・電源やブレーカーが切れていませんか？

デジタルパネルに「Er」と表示される

- ・湿度センサーと制御基板のハーネスの接触不良または湿度センサーの故障です。
電源を切り、弊社へご連絡ください。

湿度が下がらない

- ・デジタルパネルの湿度設定が高くなっていませんか？
- ・保管品を入れたばかりではありませんか？
- ・水分を多く含んだ物が入っていませんか？
- ・扉がきちんと閉まっていますか？
- ・扉の開閉が多くありませんか？
- ・中央支柱を外したまま使用していませんか？

ドライユニットが熱くなる

- ・乾燥剤に吸着した水分をヒーターで再生しているためです。問題ありません。

チェック項目をご確認いただき故障と思われる場合や、異常が発生した時はすぐに電源プラグをコンセントから抜いて本社サービス部（TEL：045-841-5511）にご相談ください。

導入事例

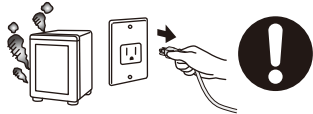
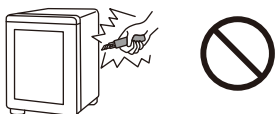
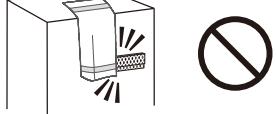
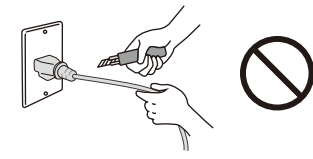
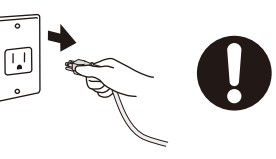
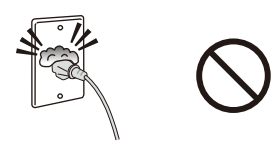
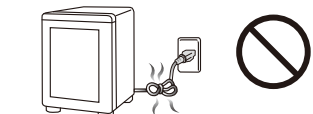
集積回路・電子部品・半導体	LSI・メモリ等の各種IC、BGA等の各種半導体パッケージ LED・トランジスタ・ダイオード、シリコンウェハー等の電子部品
基板	各種リジット基板・フレキシブル基板・PWB・PCB
光学機器	研磨材光学ガラス・レーザー関連部品・光センサー測定器
時計	腕時計・モジュール・クォーツ部品・精密部品
液晶関連機器	プラズマディスプレイ検査装置・液晶偏光用トリアセチルセルロース 液晶洗浄機器・液晶ディスプレイ用部品
金属加工関連品	金型・鋳造製品・鋳造用中子(砂)・金属材料(板状・粉末・フープ状) 金属加工品
3Dプリンター関連品	金属材料・ホッパー・樹脂フィラメント
二次電池関連品	リチウムイオン電池材料・実験用測定器
樹脂製品	特殊フィルム・樹脂成型品・成形材料・チューブ等
その他	薬品・食品・古美術・種子・接着剤・粘着テープ等

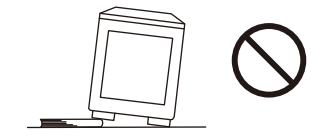
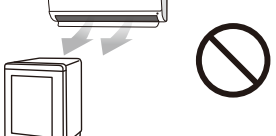
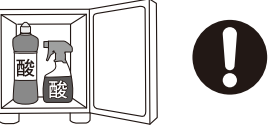
これらの製品・部品・材料の防湿・防錆・酸化防止・劣化防止・高輝度保持・クラック対策にお役立てください(水分の多い物や液体の保管には適していません)。

安全上のご注意

——— 安全にお使いいただくために必ずお読みください。図記号の意味は、下記の通りです。———

 警告	死亡や重傷などに結びつく可能性のあるもの	 注意	障害や物的損害を発生する可能性のあるもの
 禁止	絶対に行わないでください。	 指示	必ず指示に従い、行ってください。

 警告			
電子ドライユニットの異常時(煙が出る・こげ臭いなど)には電源プラグを抜く。	電子ドライユニットの修理・分解・改造をしない。	電子ドライユニットに異物を入れたり、ふさいだりしない。	水のかかる場所、湿気の異常に多い場所、ほこりの多い場所に置かない。
			
火災・感電の原因	火災・感電・けがの原因	感電・けがの原因	火災・感電の原因
電源コードを引っ張る、傷つける、物を載せる、加工する、高温部に近づけたりしない。	濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。	長期間使用しないときは電源プラグを抜く。	電源プラグにほこりをためない。
			
発火・感電の原因	感電の原因	火災・発火の原因	火災・発火の原因
電源コードを束ねて使用したり、タコ足配線しない。	交流100Vで15A以上のコンセントを単独で使用する。奥までしっかりと挿入する。	危険な物(爆発物・可燃性物質・揮発性・引火性のある物・強酸性の薬品)は入れない。	水の入った容器を置かない。
			
火災・発火の原因	火災・発熱の原因	爆発・火災・感電の原因	火災・感電の原因

 注意			
不安定な場所に置かない(ガタつくときはスペーサーで調整してください)。	エアコンなどの風が当たる場所、温度変化の激しい場所、直射日光の当たる場所に置かない。	塩酸・硫酸など強酸性の薬品は入れない。	キャビネットの上に乗ったり、重い物を載せたりしない。
			
けがの原因	製品の性能が安定しない原因	腐食の原因	けが・変形の原因

仕様

シリーズ名	ウルトラシリーズ
型 名	SDU-1206U2
湿度コントロール	マイコン制御式
湿度センサー	静電容量型
外寸(mm)	W1200 × H1846 × D668
内 容 量	1189 ℓ
重 量	196kg
定格消費電力	636.6W
消費電力量	55.9kWh／月
定格電圧	AC100V(50／60Hz)
キャビネット材質	本体・棚：スチール(導電性焼付塗装)
扉 材 質	アルミ・ABS樹脂・ガラス
中央支柱	有
棚耐荷重(分散荷重)	100kg／枚
装備	棚 5(内切欠き棚 1)

定格消費電力は連続運転時の消費電力です。